

# 耕平さんかわら版

耕平さんかわら版 平成 15 年(2003 年)12 月 弘法さんの日(21 日) 第 18 号

イラクへの自衛隊派遣問題が佳境を迎えています。亡くなられたおふたりの外交官のご冥福を心からお祈り致します。奥参事官は僕(耕平)の大学時代のサークル(外交研究会)の2年先輩でした。お世話になった先輩であり、何とも言葉がありません。合掌。

## 「目的」と「手段」

さて、イラクに実際に自衛隊を派遣すべきか否か、難しい問題です。亡くなられた奥参事官もイラクの復興を支援することを願っていました。復興支援にはもちろん賛成です。しかし、復興支援が「目的」ならば、「手段」はいろいろあるような気がします。

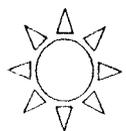
また、国民の生命と財産を守るのが政府の「目的」です。自衛隊はそのための「手段」です。自衛隊をイラクに派遣したら日本でテロを起こすと予告されている中で、実際に

自衛隊がイラクに行くことは、国民の生命と財産の安全を守るという「目的」に反しないでしょうか。「目的」と「手段」の適切な組み合わせが非常に重要です。

## 国会軽視

特別国会はわずか6日間で終わってしまいました。国会が閉会した途端に、足利銀行への公的資金投入、年金改正案の発表、イラク派遣計画の決定など、重要な政策対応が次々と公になりました。まるで国会審議を避けているようです。国会軽視も甚だしいと言えます。

「目的」と「手段」の適切な組み合わせは何かということとを議論するのが国会の仕事です。閉会中審議という対応がとられたとは言え、審議は不十分です。国民全員の意見が一致するのは困難なことだと思えます。しかし、だから



# 覚王山ツクツクコーナー



—— 覚王山近辺の名店を続々紹介します！ ——  
＜今回ご紹介するのは、「歩知歩智」さんです＞

日泰寺の参道入り口から本堂に向かって少し進むと、右手に木のイメージを強調した店構えが見えてくる。このお店が「歩知歩智」。

そもそも何と読むの？どんな意味？と疑問が湧いたので、ご主人の成瀬繁之さんに聞いてみた。読み方は「ほちほち」、意味は「歩いて知り、歩いて学ぶ。自分達への戒めの意味も込めています」とのことだった。

約4年前、この参道に出店した歩知歩智では、お店の奥で陶芸教室を開催、成瀬夫妻や生徒さん等の手作り作品が店内に並んでいる。ただ、手作りは陶芸品だけでない。内装も、看板も、クリスマスツリーの飾りつけも、**全て皆の手作り**なのである。

成瀬さんは、「**全員が作家**」だと力を込める。皆が自由な発想で物を作り、お客さんに気に入っていただき、中には自分で作ろうという人も現れ、人の輪が広がる、これが成瀬さんの夢。こんな手作りの温もり溢れる歩知歩智を、皆さんも是非訪ねてください。

歩知歩智：761-5553

と言つて議論を逃げてはいけません。小泉さん、「目的」と「手段」の組み合わせの適切さについて、自信がないんじゃないですか。最近の小泉さんの姿勢には、反省を求めたいと思います。

発行編集部

大塚和平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org

自衛隊イラク派遣決定

「こんなサンタ、いらない！」



ご愛読ありがとうございます。  
来年も宜しくお願い致します。



Ohzuka  
Kouhei